

1日の学びの進歩は、小さくても・・・

令和6年度も、2か月が過ぎました。子供たちは、新しい学年に慣れてきた頃ではないでしょうか。4月に配布された教科書も、少しずつ使い込まれてきたことでしょう。

さて、子供たちは学校でどのくらいの時間を学習しているのでしょうか。

学校教育法施行規則という法令によれば、標準的な授業時間は、右の表のとおりです。

1年間を35週（1年生は34週）として時間割を組んでおり、長期休業を除いても40週程度の授業日があるので、実際の総時数は、更に多くなります。

このように、年間を通じてしっかりと学習する時間が確保されています。

学年	総授業時数
第1学年	850
第2学年	910
第3学年	980
第4学年	1015
第5学年	1015
第6学年	1015

子供たちは、毎授業ごとに新しい知識や技術を習得しています。1時間で学ぶ内容は一つか二つ程度ですが、一年を通じて1000に近い知識や技能を身に付けます。もちろん、学んだことを忘れてしまったり、定着に時間がかかったりすることもあります。朝、「ってきます」と家を出た子供たちは、帰宅する頃には少し賢くなっています。御家庭でも、子供たちの小さな成長を見守り、励ましていただければと思います。



昨今は、学びの機会がどんどん増えています。オンライン授業やNHK for School、ミライシード、eスタ、デジタル図書など、自分が興味を持ったことを自分で調べることができる環境が整っています。これらを活用することで、子供たちはさらに多くの知識や技能を身に付けることができます。「分からなかったことが分かるようになる」「できなかったことができるようになる」という喜びを、子供たちにも感じてほしいと思います。このような学びの楽しさを通じて、子供たちが自主的に学ぶ力を育てていくことを願っています。